



次の日本へ 原点からのスタート

茂木敏充国会通信

2010年 春号

■ホームページ:<http://www.motegi.gr.jp>

■発行所/自由民主党栃木県第5選挙区支部

■E-mail:toshimitsu@motegi.gr.jp

〒327-0843 栃木県佐野市堀米町608-8 オフィス堀米2階F室 TEL0283-21-5350 FAX0283-21-8826



公募で参院選の栃木選挙区自民党候補者に決まった上野通子さんと

衆議院議員 茂木敏充
自民党幹事長代理

国会では平成22年度の予算案の審議も終わり、予算案以外の様々な法案の審議が進む一方、夏の参院選に向けての準備が本格化してきました。

国会論戦とテレビ出演

昨年8月の衆議院選挙での大敗をうけ、自民党では谷垣総裁のもと、党の再生と早期の政権奪還に向けた取り組みがスタートしました。私も執行部の一員である党幹事長代理に就任し、予算委員会で鳩山総理と民主党の政権運営を厳しく追及するなど、国会論戦の先頭に立っています(2ページを参照)。

また、幹事長代理と兼務の党報道局長としてマスコミの取材やテレビ番組に出演する機会も多く、政策議論とともに自民党の新世代のリーダーとして新しい自民党の在り方をアピールしてきました。

自民党栃木県連会長として

地元では森山真弓県連会長の後をうけて自民党栃木県連の第7代会長に就任し、全国の都道府県連に先駆けて新たな取り組みを行っています(3ページ参照)。その一つが日本の未来を担う人材育成のための『自民党とちぎ未来塾』(舩添要一塾長)であり、もう一つが7月の参院選候補者を開かれたプロセスで選定するための『公募制』の導入です。

県連では2月23日から公募で最終選考に残った候補者2名による予備選を行い、全国初のインターネット投票も導入、注目を集めました。3月10日の投開票の結果「上野通子」さんを自民党の参議院栃木選挙区公認候補に決定しました。政権奪還への大切な第一歩となる今年の参議院選挙に必勝を期し全力で臨んでいきます。



委員会の質疑では大型パネルを使い
予算案の問題点を厳しく追求

衆議院予算委員会にて代表質問!!

1/22

花形委員会と言われる予算委員会でもテレビ中継の入る冒頭の『基本的質疑』は特に注目を集めます。今年の通常国会開会直後の予算委員会の基本的質疑では初日に谷垣総裁、2日目に私がトップバッターで質問に立ちました。

私の質問に対し鳩山総理が『朝三暮四』を『朝令暮改』に間違えるなどのハプニングもあり、ニュースでも私の質疑場面が何度も取り上げられました。当日私が指摘したのは、年度末までの緊急経済対策が不十分なために、景気が低迷していること。また、子供手当や高校無償化などの当面のばらまき政策ではなく、日本経済を再生させるための中長期の経済成長戦略の必要性です。



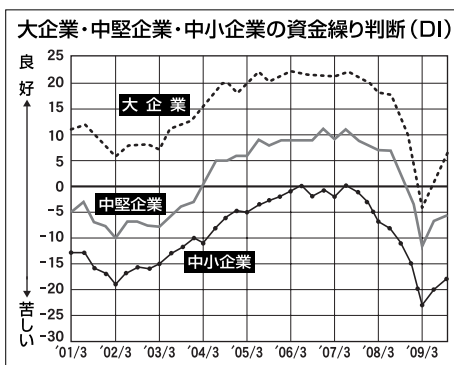
衆議院予算委員会(テレビ中継)にて鳩山総理に質問

財務金融委員会にて質問

11月18日 中小企業円滑化法案で亀井大臣と論戦

いわゆる『モラトリアム法案』について亀井静香金融大臣に2時間にわたって質問を行いました。通常の委員会質疑は30分から1時間程度なので、相当長時間にわたる質疑だったと思います。

地域経済、雇用における中小企業の役割の大きさを指摘したうえで、



7枚のパネル、14ページの分析資料をもとに中小企業の資金繰りの改善策を提案しました。

新旧の金融担当大臣の対決ということで国会でも大きな注目を集めました。

3月2日 税制改正案の総括質疑

法案審議の最後に行われる『締めくり総括質疑』で自民党を代表して鳩山総理との2回目の直接対決となりました。当日は民主党のマニフェスト違反(達成率は半分以下)を次々と指摘すると同時に、子ども手当の問題点についても議論しました。民主党の子ども手当は高所得層ほど追加の支給が多くなる不平等な支給で、これでは少子化対策としてもおかしいし、教育格差も拡大、経済効果からも全く間違った対策です。

現金給付より、子育て環境の整備に重点を置いた幼児教育や給食費の無償化、子供の医療費無料化を進めるべきというのが私の主張です。

最近の講演・TV・ラジオ収録

- 2009年 12月10日 BS11「Inside OUT」出演
- 12月17日 日本テレビNEWS24「闘論年末スペシャル」出演
- 12月20日 テレビ朝日「サンデープロジェクト」出演
- 12月31日 テレビ朝日「やじうまプラス年末スペシャル」出演
- 2010年 1月 1日 テレビ朝日「朝まで生テレビ!元旦スペシャル」出演
- 1月29日 インターネットTV「超人大陸」収録
- 2月 4日 BS11「InsideOUT」出演
- 2月 7日 NHK「日曜討論」出演
- 2月28日 テレビ朝日「サンデープロジェクト」出演
- 3月 6日 ラジオ栃木放送「開倫塾の時間」収録



2/7 NHK「日曜討論」出演

- 講演 2009年 11月27日 栃木県商工会長セミナー 講演
- 2010年 2月20日 足利商工会議所理財情報福祉部会 講演

自民党再生にむけて栃木県から始動



H21.10/10 谷垣総裁を迎え、党再生プロジェクトチーム始動

再生に向けて他の都道府県連に先駆けて新たな取組みを開始しました。

まず、党の内部・外部から多くの意見を取り入れるため、「党再生プロジェクトチーム」を設置して、その中で議論を重ねた結果、党再生を図るための組織改革をはじめ具体的な改革案を検討しました。

組織改革の一つは、日本の未来、地域の将来を担うにふさわしい新たな人材の発掘・育成を目指した「自民党とちぎ未来塾」の開講です。そして、もう一つが今年7月の参議院選挙の候補者選定を開かれたプロセスで行うための「候補者公募制」の導入です。

こうした新しい試みと不退転の決意のもと、国民の信頼を得られる政治を創造すべく新生自民党として自民党栃木県連は新たな歴史のスタートを切りました。

昨年8月の衆議院選挙で自民党は大敗し、政権が交代、我々は下野しました。大変厳しい選挙戦、そしてさらに厳しい選挙結果でした。しかし、この大敗を受け、自民党は今、唯一の保守政党として保守の理念である「伝統を重んじながらも、時代とともに変えるべきものは大胆に変えていく」ことで国民の期待に応える使命と責任があります。

その期待に応え日本再生への重要な一步を踏み出すべく、衆院選挙後に私が会長職を務めることとなった自民党栃木県連では、自民党

「自民党とちぎ未来塾」開講

2月20日に舩添要一参議院議員を塾長に迎え、41名の塾生が参加して「自民党とちぎ未来塾」が開講しました。新しい日本を創っていかうという熱意に満ちた塾生たちに舩添塾長より、「あらゆる政策に精通したオールラウンドプレイヤーになって欲しい」との激励の言葉を頂きました。全10回の講座を通して、塾生たちが日本の未来に対する明確なビジョンを掲げ、この国や地域が抱える問題と真剣に向き合って政治を担っていくリーダーとなるよう、私達はこの未来塾での人材育成に全力を注いでいきます。



2/2 とちぎ未来塾開講式にて舩添要一塾長の講演

7月の参議院選挙へ候補者を公募、上野通子氏に決定!

県連では新たな決意で今年7月の参議院選挙に臨むため、現職優先のこれまでの慣例に捉われず開かれた候補者選定過程として、優秀な人材を広く募集する「公募制度」を導入しました。また、最終の予備選では、より多くの参加者による選考を重視し、党員だけでなく全国初のインターネット投票も導入して候補者を選定しました。



3/10 参議院選予備選当選者 上野通子氏と小池氏とともに

昨年12月から公募をはじめ、30名の応募者の中から最終選考に残った上野通子氏と小池信行氏の2名により、予備選挙を実施。2月27・28日、3月6・7日の4日間にわたり、県内20箇所を候補者が街頭遊説して多くの党員や県民の



2/28 足利アピタ前にて街頭遊説

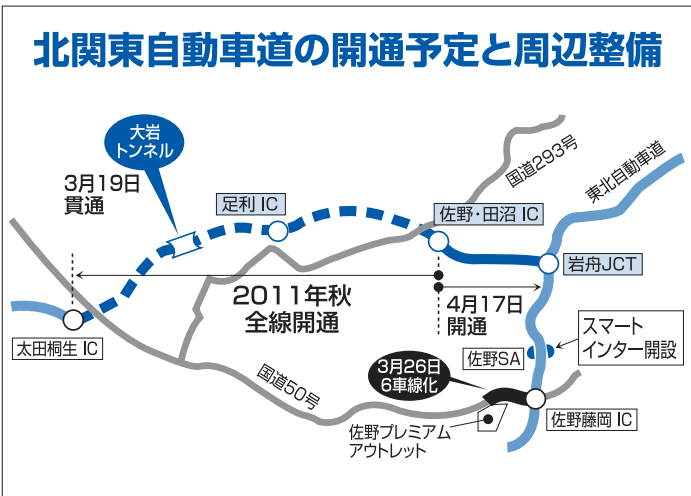
の方々に自らの抱負や重点政策を訴えました。そして、3月10日に党員と党員以外のインターネットの投票による開票の結果、「上野通子」氏が候補者に決定しました。今後は自民党栃木県連として必勝を期し一致団結して参議院選挙に臨んでいきます。

4月17日に 佐野・田沼IC開通

2011年秋に全線開通を予定している北関東自動車道は、4月17日に佐野田沼インターチェンジから岩舟ジャンクションまでが開通となりました。3月19日には足利の大岩トンネルの貫通により北関東自動車道の全てのトンネルが貫通しました。地元の念願である全線開通がいよいよ近づいています。

東北自動車道佐野藤岡ICから佐野新都市地区までの国道50号は、プレミアムアウトレットへの来客などで渋滞が恒常化しており、国道50号の6車線化工事を進めてきました。3月26日には6車線化が完成し、渋滞の大幅緩和が期待されます。

また、東北自動車道では、佐野サービスエリアへのスマートIC設置も進めており、今年度中には開設予定です。さらに、来年秋全線開通となる北関東自動車道についても、足利・佐野両エリアで新たなスマートIC設置のご要望があり、地元の皆さんの声を聞きながら前向きに検討していきたいと考えています。



2009 12月から 2010 3月までの主な出来事

- | | |
|-----|---|
| 12月 | 21日 ● 宇宙飛行士・野口聡一さんを乗せたロシアのソユーズ宇宙船打上げ成功。
22日 ● 政府が税制改正大綱決定。国税・地方税合せ約1兆円の増税に。
27日 ● 鳩山首相が実母から提供された12億6000万円に対し、6億円の贈与税納付。 |
| 1月 | 1日 ● 社会保険庁廃止。日本年金機構が発足。
4日 ● ドバイの世界一の高層ビル「ブルジュ・ハリファ」オープン。
12日 ● 西インド諸島ハイチでM7.0の大地震が発生。
13日 ● 民主党・小沢一郎幹事長の資金管理団体の土地購入疑惑で「陸山会」を東京地検が強制捜査。
15日 ● 海上自衛隊が約8年に亘り実施してきたインド洋での給油活動を終了。
18日 ● 第174回通常国会開会(会期150日間、6月16日まで)。 |
| 2月 | 4日 ● 東京地検が民主党・小沢一郎幹事長の収支報告書偽装で石川知裕衆院議員ら元秘書3名を起訴。
12日 ● 冬季バンクーバーオリンピック開催(～28日)。
21日 ● 長崎知事選で自民、公明両党が支援した中村法道氏が当選。
27日 ● 南米チリでM8.8の大地震が発生。 |
| 3月 | 1日 ● 昨年8月の衆院選で民主党・小林千代美衆院議員の陣営に1600万円を不正提供した疑いで札幌地検が北海道教職員組合の委員長代理ら4人を逮捕
12日 ● 冬季バンクーバーパラリンピック開催(～21日)。 |



2/28 バンクーバーオリンピック閉会式

茂木敏充プロフィール



- ・1955年10月7日 栃木県足利市生まれ(54歳)
足利高校、東京大学卒業、ハーバード大学大学院修了
- ・1993年 7月 第40回衆議院選挙に初立候補しトップ当選
- ・1999年10月 通商産業政務次官
- ・2002年10月 外務副大臣
- ・2003年 9月 国務大臣(沖縄・北方、科学技術、IT担当)
- ・2007年 9月 衆議院厚生労働委員長
- ・2008年 8月 金融、行政改革担当大臣
- ・2009年 8月 第45回衆議院選挙で6期目の連続当選
- ・2009年 9月 自民党栃木県連会長
- ・2009年10月 自民党幹事長代理兼報道局長

●茂木敏充(第5選挙区)事務所●	
■国会事務所	〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第2議員会館639号室 TEL 03(3508)7639(直通)
■足利事務所	〒326-0053 足利市伊勢町4丁目14-6 TEL 0284(43)3050
■安佐事務所	〒327-0843 佐野市堀米町608-8 オフィス堀米2階F室 TEL 0283(21)5350
■栃木事務所	〒328-0071 栃木市大町22-7 MTビル1階 TEL 0282(24)4776